

江戸時代、宿場は主要な都市を結ぶ街道上にあり行政施設や宿泊休憩所などが備えられていました。野々市は、加賀藩前田氏の拠点である金沢城下から京都（上方）に向かう最初の宿場として栄えました。

現在の本町通りを通る旧北国街道は、本町二丁目南交差点で南から西に向かって大きく直角に曲がっています。街道というと、まっすぐな一本道をイメージする人も多いと思います。なぜ野々市は宿場の中で直角に折れ曲がっている **本町通りの角にたつ石碑** ののでしょうか。



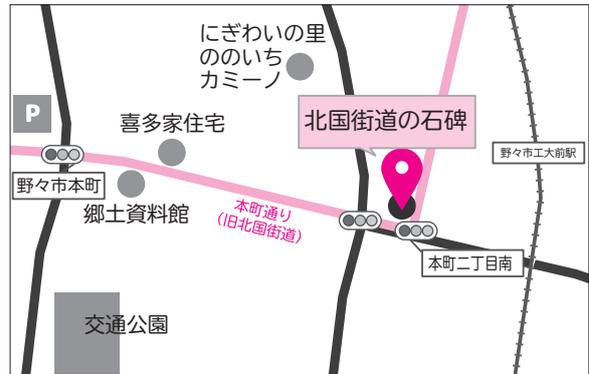
実は、このような宿場は全国各地にあり、これにはいくつかの理由があると考えられています。

- ①宿場全体を見渡すことができないようにする
- ②敵の侵入を防ぐ
- ③馬が全力で走り抜けられないようにする

①と②は宿場野々市の防衛的な機能にあたります。③は野々市を往来する人たちに対する交通安全の意味合いがあったのでしょう。

さて、時は昭和 22 年の秋、石川県で第二回国民体育大会が開催されました。25 の種目が競われ、その中の自転車競技は小松をスタートし、野々市を通って金沢を目指しました。当時その様子を見た人の話によると、選手が本町通りをひとかたまりで疾走したとき、角を曲がり切れず転倒したり側溝にはまったりした人が続出したとのこと。そういう意味でも、③の馬が全力で走り抜けられないようにするという説は有力かもしれません。皆さんも、車や自転車で交差点を通過するときは十分注意しましょう。

歴史さんぽMAP



今月の表紙

今月の表紙は、御園小学校3年4組の7人に協力してもらいました。手に持つのは「シトラスリボンプロジェクト」のシンボル。愛媛県から始まり全国に広がっている取り組みで、新型コロナウイルス感染症に感染した人や、医療従事者などへの差別や誹謗中傷の防止を呼びかける活動です。シトラス色のリボンの三つの輪は「地域・家庭・職場（学校）」を示しています。たとえ感染してしまっても優しく迎える、思いやりあるまちを目指して野々市もシトラスリボンプロジェクト運動に賛同しています。



広報写真アルバム  
二次元バーコード



DREAM ぼくのわたしの夢

林百々花さん  
ファッションデザイナーになりたい  
菅原小学校4年生



日詰悠聖さん  
警察官になりたい  
野々市小学校1年生



さあ、あたらしいステージへ!!

人生100年

シニアの新しい働き方 (60歳以上)  
野々市市シルバー人材センター  
野々市市白山町 8-15 (☎294-8303)

詳しくは **野々市市シルバー** で **検索**

高齢者活躍人材確保育成事業 石川県シルバー人材センター連合会

くらしの中のお困りごとは、わたしの執事さんまで!

- ハウスクリーニング 草刈り
  - 荷物運搬 防犯カメラ設置
  - 不用品処分 簡単な電気工事
- などなど…。お気軽にご相談ください!

☎ 0120-189-422

三谷サービスエンジン

石川県野々市市御経塚3丁目47番地 TEL.076-214-3311